

図1 武庫川水系におけるカジカの分布
 (1) 三田市黒川溪谷 (2) 三田市黒川支流 (3) 三田市波豆川上流

- (1) 6 個体 (うち 1 頭は幼魚) 三田市乙原黒川溪谷 (写真 1) 2007. 5. 4→図の(1)
 (2) 4 個体 (写真 2・3) 65~120mm 三田市乙原口黒川支流 2007. 5. 27→図の(2)
 (3) 8 個体 (うち成魚 2 頭 80・52mm 幼魚 6 (写真 4・5) 4 頭 33・30・29・26mm)
 三田市波豆川上流 2007. 7. 8→図の(3)

#なお、調査によって確認できなかった水系に図中×印を記入した。

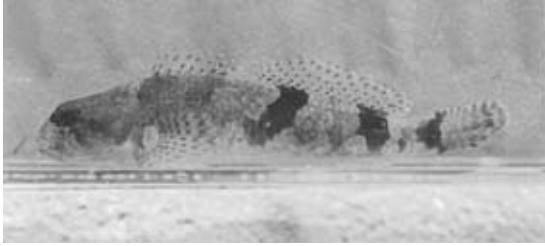


写真2 カジカ成魚 三田市黒川支流 2007.5.27



写真3 カジカ成魚 三田市黒川支流 2007.5.27

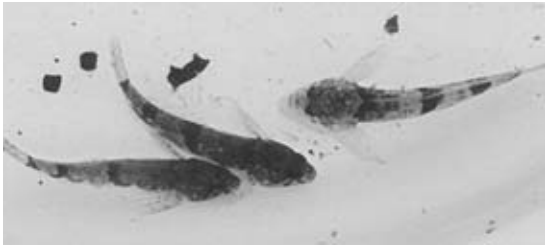


写真4 カジカ幼魚 三田市波豆川上流 2007.7.8



写真5 カジカ幼魚 三田市波豆川上流 2007.7.8

結果と展望

カジカの生息地は、調査を始めた当時は、流量の多い、流路が長い、渓谷のある青野川と羽束川水系だろうと考えていた。しかし、07年5月4日初めてカジカを三田市乙原黒川渓谷で採集したとき、こんな細流なのかと思った。その後短期間で、次つぎと2生息地（データ欄）が見つかった。いずれの産地も上流域の細流である。ということで、カジカの生息の環境論は、とても考察できそうにないと痛感した。写真1でみるような環境は、どの水系の渓谷にも当てはまる。また、調査したどの水系でも、カジカに似たドンコ（主として中・下流域に生息）がみられた。しかも、ドンコは源頭付近の細流でもみられ、カジカの生息環境はどうか、と問われてもとても答えることができない。もう一つ気がかりなことがある。武庫川水系のカジカの生息地はたったの3箇所だろうか。もっとありそうである。今後の調査に期待したい。

なお、魚の同定でいろいろご指導いただいている魚類の専門家の田中哲夫先生に紙面をお借りして感謝申し上げます。

参考文献

- 1) 川那部浩哉ほか編・監修(2005)山溪カラー名鑑改訂版日本の淡水魚、山と渓谷社発行
- 2) 兵庫県県民生活部環境局自然環境保全課編集(2003)改訂・兵庫の貴重な自然－兵庫県版レッドデータブック2003－、(財)ひょうご環境創造協会発行